

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	○運営推進会議を生かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について、報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービスの向上に活かしているが事業所側から課題提案等行っておらず、今後の地域との共生していく中で課題を共有する必要がある。	地域の課題やニーズに対して、提案し、事業所や入居者の持っている個々の力が発揮できるように支援する。	地域運営推進会議にて、課題提案や地域のニーズを把握し、必要に応じて入居者が地域貢献、社会参加、共生できるように支援する。	12ヶ月
2	2	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有し、実践につなげているが鳳凰槇島の理念を広く広報する必要がある。	入居者や家族のみならず、入居申込者やその他、広く鳳凰槇島の理念を広報し有益な活動に繋がる。	鳳凰槇島の理念について、ホームページ、広報誌パンフレットなど用いて、地域に幅広く広報し、地域に根ざしたサービスを展開していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。